

令和2年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力  
「ディリジャン市社会的弱者に対する起業支援・職業訓練センター整備計画」供与式の実施

令和5年1月19日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ディリジャン市社会的弱者に対する起業支援・職業訓練センター整備計画」（贈与限度額：74,879米ドル(8,236,690円)）の供与式が、タヴシュ州ディリジャン市において行われました。本式典には、福島正則在アルメニア日本国大使、ダヴィト・サルグシャン・ディリジャン市長、エミン・イエリツヤン「アルメニア・地域ユニオン」代表等が出席し、その他パートナー団体の代表者らを含む関係者約20名が参加しました。

本計画は、タヴシュ州ディリジャン市に身体・精神障害者及びその家族など社会的に脆弱な人々を対象としたランドリーサービス施設及びカフェスペースを備えた起業促進・職業訓練センターを設立し、持続可能な就業機会の創出につなげ、ひいては彼らの生計向上・経済的自立の促進に寄与することを目的としています。これにより、年間360人が直接的に裨益します。



福島大使のスピーチ



センター外観



供与されたランドリー機材



整備された多目的スペース